

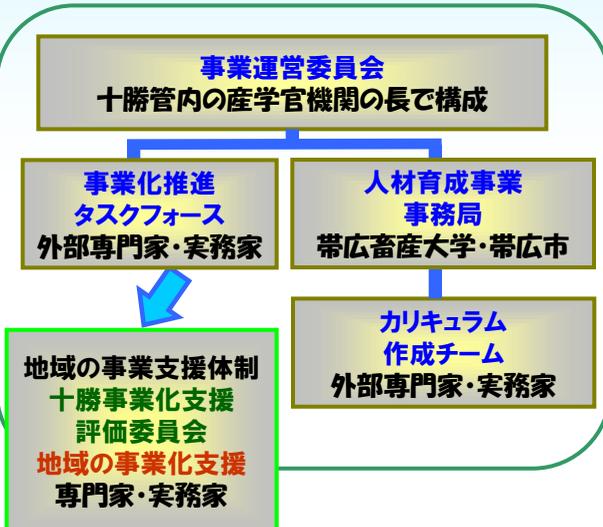


十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成

(帯広畜産大学と帯広市が支援します。)



1. 事業実施体制



支援内容

十勝地域の農畜産業の振興のために、食の安全確保・機能性食品の開発・新規事業展開等を可能にする人材育成を行います。

関係機関の 事業支援体制

講師・委員等 学外専門家・ 実務家などを招聘

- ・小樽商科大学
- ・北見工業大学
- ・室蘭工業大学
- ・東京農業大学
- ・民間コンサルタント
- ・管内公的研究機関など



2. 研修コース

■ プレイヤー研修

(研修期間1年間・毎週1回4時間)

生産現場のリーダーとなる人材を育成します。

座学では、十勝の農畜産物の特長や食品衛生の基礎知識などを学び、現場で活用できるHACCPや農産物の加工技術に関する技能を実習で習得します。14の実習コースを選択で受講し、基礎技術を習得します。



■ コーディネーター研修

(研修期間2年間・毎週1回4時間)

新規プロジェクトを企画・推進できる人材を育成します。

事業の企画・運営に必要なマーケティング・プロジェクトマネジメント・プレゼンテーション法など新事業のアイデアとなる最新の各種情報を学習し、具体的なビジネスプランやプロジェクト案を作成し、事業化を目的とします。

平成22年度研修カリキュラム(コーディネーター研修)

区分	科目No.	開設科目名	単位	講師名	講師所属
○基本 科目 40単位 32単位 以上	14	地域連携	2	有田 敏彦	北見工業大学
	15	対人関係論	2	渡邊 秀之	帯広畜産大学
	16	帯広十勝地域産業概論	2	井上 猛	帯広市
	25	ブランドと産地化	2	三ツ村 光彦	エム・アール企画
	26	環境科学3	2	小池 正徳	帯広畜産大学
	27	バイオマスマテリアル論	2	小田 有一	帯広畜産大学
	28	バイオマスエネルギー	2	梅津 一孝	帯広畜産大学
	29	自然エネルギー	2	佐々木 正史	北見工業大学
	30	生産・品質工学	2	荒井 誠	帯広畜産大学
	31	機能性食品	2	福島 道弘	帯広畜産大学
	32	財務分析	2	小川 孝二	小川経営企画
	33	経営戦略	2	玉井 健一	小樽商科大学
	34	労働法論	2	嶋谷 耕治	しきや事務所
	35	知的財産管理	2	鈴木 寛宏	室蘭工業大学
36	マーケティングII	2	近藤 公彦	小樽商科大学	
37	フードシステム	2	仙北 啓	帯広畜産大学	
38	産学官連携	2	田中 一郎	帯広畜産大学	
39	アソシエイトシップ	2	瀬戸 真	小樽商科大学	
40	MOT	2	鈴木 寛宏	室蘭工業大学	
41	農工商連携 (プロジェクトマネジメント)	2	坪井 真一	インサイトマネジメント	
※選択 講義	17	水産資源利用学	2	宮崎 俊一	百穂産業振興財団
18	マーケティングI	2	近藤 公彦	小樽商科大学	
19	グループ経営技術	2	佐藤 健哉	帯広畜産大学	
4単位 以上	20	人畜共通感染症の現状と課題	2	古岡 秀文	帯広畜産大学
21	十勝和牛の現状と将来	2	小川 圭吾	帯広畜産大学	
22	遺伝子組換え作物の安全性と社会的受容	2	得志 圭彦	帯広畜産大学	
23	農業機械の設計と安全管理	2	岸本 正	帯広畜産大学	
24	農地工学・建設業の農業参入	2	太田 通典	帯広畜産大学	
※選択 実習	実1	食品衛生実習	6	川本 恵子	帯広畜産大学
実2	食肉加工実習	6	島田 謙一郎	帯広畜産大学	
実3	環境測定実習	6	谷 昌幸	帯広畜産大学	
16単位 以上	実4	バイオマスエネルギー実習	6	西条大輔・酒広正彦	エム・アール企画・ERC
実5	HACCP実習	6	渡辺 信吾	よつ乳業	
実6	乳製品実習	6	中村 正	帯広畜産大学	
(4科目 以上)	実7	農産物加工実習	6	大庭 謙	七かち財団
実8	食品技術開発実習	6	辻野 明美	帯広畜産大学	
実9	食品機能性分析実習	6	木下 敬雄	帯広畜産大学	
実10	先端事業施設見学実習	6	坪井 真一	インサイトマネジメント	
実11	先端施設見学実習	4	各講師		
実12	仮想プロジェクトの立案1実習	4	三ツ村 光彦	エム・アール企画	
実13	仮想プロジェクトの立案2実習	4	三ツ村 光彦	エム・アール企画	
実14	ディスカッションリーダー実習	4	坪井 真一	インサイトマネジメント	
※演習 1年目 15単位 以上	演1	ビジネスモデル演習1 プロジェクト演習1	15	受講生の企画案に応じて講師を決定する。	
※演習 2年目 17単位 以上	演3	ビジネスモデル演習2 プロジェクト演習2	17	受講生の企画案に応じて講師を決定する。	





十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成

(帯広畜産大学と帯広市が支援します。)



振興調整費

3. 道東3大学における人材育成事業の連携



合同特別セミナー2009



道東3大学合同特別セミナー2010



先端施設見学2010

4. 事業成果 (平成19~22年度・4年間)

- **プレイヤー研修修了生 30名**
 - 19年度 10名 (目標比 200%)
 - 20年度 9名 (目標比 180%)
 - 21年度 11名 (目標比 220%)
 - 22年度 11名見込み
 - 23年度 5名見込み
 - **コーディネーター研修修了生 7名**
 - 19年度 -
 - 20年度 2名 (当初目標になし)
 - 21年度 5名 (目標比 100%)
 - 22年度 9名見込み
 - 23年度 7名見込み
- 目標比 **200%**
修了後、コーディネーター研修へ**10名**移行

5. 修了生の活動

同窓会設立 (平成21年5月)

畜大人材育成の修了生らが集った同窓会設立総会

「同窓会」が充足

研修終わっても交流を

帯広畜産大学と帯広市が開業創出のための人材育成事業「十勝アグリバイオ産業」の修了生らが、研修終了後も人的交流を深めようと同窓会を立ち上げた。9月午後6時半から市内の飲食店「ランチ・ヨ・エルパン」で開かれた設立総会に、会長に河村知明さん(フィックス社社長)を互選した。

6. 十勝地域でのアグリバイオ仲間の活躍状況

- 帯広市中心市街地活性化基本計画 (帯広市) 「帯広まちなか歩行者天国」2名
- 平成19年度地域づくり総合交付金 (十勝総合振興局) 「有機農業推進フォーラム」1名
- 平成20年中小企業地域資源活用促進法認定 (北海道経済産業局) 「牛糞を原材料とした燃料ペレットの開発、製造、販売」1名
- 平成21年度新事業創出 販路開拓ネットワーク整備・活用等事業 (全国商工会連合会) 「PRと販路拡大」1名
- 平成21年度中小企業地域資源活用促進法認定 (北海道経済産業局) 「地域産業資源活用事業計画北海道地鶏IIを活かした駅弁(略)の開発・販売」1名
- 平成22年農商工等連携事業計画の認定事業 (北海道経済産業局) 「十勝産経産牛を使用したオールビーフ加工品の開発と販路開拓」1名
- 平成22年度帯広市ものづくり総合支援補助金 (帯広市) 「自社農園栽培のベリー等、十勝の代表農産物である乳製品・豆を使った機能性の高い加工品の開発」1名

